

「博士課程教育リーディングプログラム」中間評価書面評価書(案)

[類型(領域):]

委員名:

大学名・専攻等名		整理番号	
プログラム名称			
プログラムコーディネーター名			

1. 評価項目について

(ア)リーダーを養成する学位プログラムの確立 ①優秀な学生をグローバルに活躍するリーダーへと導く一貫した学位プログラムが整備されているか(プログラムの整備) ②コースワークや複数専攻制、研究室ローテーションをはじめ教育指導の内容が広範かつ体系的に整備されているか(カリキュラムの整備) ③専門分野の枠を超えて第一級の教員と緊密に議論するなど充実した研究指導が行われているか(研究指導の充実) ④優秀な学生が主体的に学内外で切磋琢磨し刺激し合う魅力的な取組が行われているか(切磋琢磨し合う取組の実施)	
○コメント等(上記(ア))について優れている点、不十分な点等をできるだけ記入してください。 (優れている点)	
(不十分な点)	
(その他)	
○評価	
1. 非常に優れている 2. 優れている 3. やや劣っている 4. 劣っている	
(イ)産学官民参画による修了者のグローバルリーダーとしての成長及び活躍の実現性 ①学生が俯瞰力や独創力等の汎用力を身に付けることができる見通しが得られているか(汎用力の育成) ②産学官民等の機関等が改革理念を共有しプログラムに積極的に参画しているか(外部機関の参画) ③修了者が各界のリーダーとしてグローバルに活躍する多様で具体的なキャリアパスの見通しを提示できているか(キャリアパスの見通し) ④共同研究やインターンシップをはじめ実践性を備えた効果的な研究訓練等が行われ、各学生に対して産学官民等の各界より高い評価が得られているか(学生への外部からの評価) ※①については学生アンケートの自由記述欄も勘案し評価してください。学生アンケートの自由記述欄はD1(博士後期課程1年)の学生のものを中心に評価してください。	
○コメント等(上記(イ))について優れている点、不十分な点等をできるだけ記入してください。 (優れている点)	
(不十分な点)	
(その他)	
○評価	
1. 非常に優れている 2. 優れている 3. やや劣っている 4. 劣っている	
(ウ)グローバルに活躍するリーダーを養成する指導体制の整備 ①国内外の多様なセクターから第一級の教員を結集した密接な指導体制や、メンターやTAの活用をはじめ組織的な支援体制が構築されているか(指導体制の構築) ②プログラム担当者及びそれ以外の学生の指導教員等、学内の関係者が、改革理念を共有し共通理解をもって改革を推進・協力しているか(改革意識の共有) ③外国人学生・教員との関わり及び外国語の使用等によるグローバルな教育研究・生活環境が確保されているか(グローバルな環境整備) ④卓越した海外機関との連携・交流により国際競争力ある国際ネットワークが形成されているか(国際ネットワークの形成)	
○コメント等(上記(ウ))について優れている点、不十分な点等をできるだけ記入してください。 (優れている点)	
(不十分な点)	
(その他)	
○評価	
1. 非常に優れている 2. 優れている 3. やや劣っている 4. 劣っている	

(エ) 優秀な学生の獲得

- ① 多様な背景を持つ優秀な学生が獲得できているか(優秀な学生の獲得)
- ② 学生が学修研究に専念できる経済的支援を実施しているか(経済的支援の実施)

○コメント等(上記(エ))について優れている点、不十分な点等をできるだけ記入してください。
(優れている点)

(不十分な点)

(その他)

○評価

- 1. 非常に優れている
- 2. 優れている
- 3. やや劣っている
- 4. 劣っている

(オ) 世界に通用する確かな質保証システム

- ① グローバルに活躍するリーダーとなるに相応しい資質能力を保証する開かれた学位審査体制が構築されているか(学位審査体制の構築)
- ② Qualifying Examinationなど修得能力を包括評価する確かな質保証システムが構築されているか(質保証システムの構築)

○コメント等(上記(オ))について優れている点、不十分な点等をできるだけ記入してください。
(優れている点)

(不十分な点)

(その他)

○評価

- 1. 非常に優れている
- 2. 優れている
- 3. やや劣っている
- 4. 劣っている

(カ) 事業の定着・発展

- ① 学長を中心とした責任あるマネジメント体制が構築されているか(マネジメント体制の構築)
- ② 客観的な数値目標の設定や外部評価体制等が的確で、採択プログラムの検証・改善が図られているか(PDCAサイクルの構築)
- ③ 経費の支出内容及び規模は適切か(経費の適切な執行)
- ④ 支援期間終了後の学位プログラムの定着・発展に向けて、具体的な取組に着手しているか(定着・発展のための取組状況)

○コメント等(上記(カ))について優れている点、不十分な点等をできるだけ記入してください。
(優れている点)

(不十分な点)

(その他)

○評価

- 1. 非常に優れている
- 2. 優れている
- 3. やや劣っている
- 4. 劣っている

2. その他

1. プログラム委員会の審査結果による留意事項等への適切な対応

○コメント等(上記1について優れている点、不十分な点等をできるだけ記入してください。)

(優れている点)

(不十分な点)

(その他)

2. 事前質問事項

(採択時の留意事項、フォローアップの指摘事項等も参考とし、書面評価での疑問点等、現地調査、ヒアリング時に大学側から説明していただきたい本プログラムに特化した質問事項について、記入してください。)

〈大学執行部、プログラム責任者・プログラムコーディネーターへの質問〉

〈プログラム担当者(プログラム責任者・プログラムコーディネーター以外)への質問〉